

れんごう中越地協

第1092号2021.11.21
連合中越地域協議会
長岡市愛宕3-7-24
TEL 0258-86-0111
FAX 0258-86-0884
発行人 矢島 良彦
定価 1部10円
購読料は会費に含む



連合中越地協第31回定期総会

重点課題、役員体制等を決定

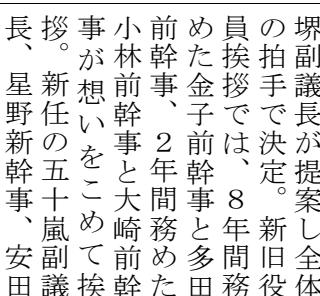
連合中越地協第31回定期総会が、11月12日(金)午後3時から長岡グランドホテルで開催された。コロナ禍で迎えた2



年目総会も、感染防止対策を施し午後3時に猪股副議長の開会挨拶で、関口代議員(JAM新潟)と川上代議員(JP労組)を議長に選出して開会。矢島議長は挨拶で、「この2年間、地協の顔の見える運動がなかなか前進出来なかつた。再構築しリベンジしていく、衆議院選挙に関しては「2区は残念であったが、4区6区は接戦を制した。そして5区は当選。連合が推薦できる軸ができたのでは。来年参議院選挙では「連合推薦候補全員当選できるような協力と選挙区の議席を守るべく対応」、運

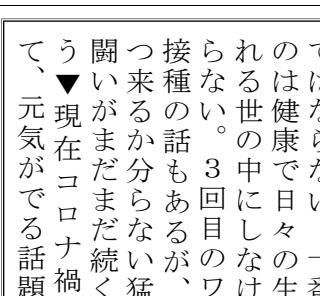


動のリベンジでは「22年春闘に向け根拠のある要求を掲げて、賃金をはじめとした労働条件向上、底上げを図っていく」と述べた。このほかには、労協協活動、自治体への要望活動等に触れ、地協運動への参加を求めた。続いて、牧野連合新鴻会長が「最重要課題の組織拡大に向け、オルガナイザーを配置した」、「来春闘方針は2月1日の地方委員会です確認」、政治関係では「本部は、来年参議院選挙方針作りを進めている」等を述べた。次に松田資格審査兼議事運営委員長の報告を受け、第31回定期



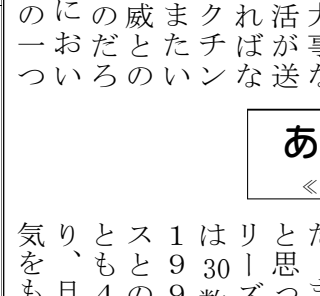
総会を終盤ではスローガンを議長が読み上げて提案、総会宣言を小堺副議長が提案し全体の拍手で決定。新旧役員挨拶では、8年間務めた金子前幹事と多田前幹事、2年間務めた小林前幹事と大崎前幹事が想いをこめて挨拶。新任の五十嵐副議長、星野新幹事、安田

総会成立を確認した。早速、21年度活動報告と決算報告を小林事務局長が、監査報告を齋藤会計監査員が報告し、拍手多数で承認された。続いて、番場副議長が1号議案地協運営規則の一部改定を提案、2号議案22年度重点課題と3号議案22年度予算案を小林事務局長が提案し挙手多数で決定した。また、山本代議員(北魚沼支部長)から選挙に関して、取り組み結果と当選者の票数が、他の2候補合計に及ばなかったことをあげ、今後の活動の重要性があげられた。その後、第4号議案「2022・23年度役員体制に関する件」を大橋役員推薦委員長と齋藤選挙管理委員長が提案、第5号議案「退任役員の表彰に関する件」を横澤副議長が提案、「顧問の委嘱」を矢島議長が提案し決定した。



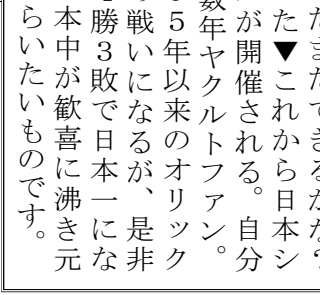
新型コロナウイルス感染症も日々の感染者も減少し、緊急事態宣言も解除され、少しずつではあるが以前のような動きが出来るようになってきている。そうした中で心配していることは第6波がいつ現実になるのかだ。▼今まで我慢していた宴席の場も増えるのも良いことで、世の中に「ひと・もの・かね」が動かなければ経済も循環されない。しかし、会社によっては「会社内の懇親会は禁止」「仲間同士の懇親会は自粛」といったところも多いのではないかと。▼また、もう一度感染者が増加し世の中が麻痺状況になっても困る。医療機関も逼迫、会社の業務に影響、経済も回らない状況になってはならない。一番大事なのは健康で日々の生活を送れる世の中にならなければならない。3回目のワクチン接種の話もあるが、またいつ来るかわからない猛威との闘いがまだまだ続くのだらう。▼現在コロナ禍において、元気がでる話題の一つ

新幹事、川瀬新幹事が決意を述べた。すべての議事を終えて、野田副議長が閉会あいさつを行い、矢島



としてプロ野球日本ハムの「BIG BOSS」こと新庄監督が取り上げられている。天然の発想だと思われるが、ちだと思いが計算され人を引き付ける個性がある。そしてメジャーリーグの大谷選手とともに野球人気を呼び戻してもらえればと思う。▼野球も昔に比べると気が低くなっている。自分が子供のころの遊びは野球をすることだった。公園で遊ぶでいる子供たちをみると、親子でキャッチボールしている風景も見えない状況。自分も体の動きは鈍くなってきたが、9月に野球をする機会があり、その時キャッチボールを行い、昔を思い出し嬉しかった。まだまだできるかな?と思った。▼これから日本シリーズが開催される。自分

議長の団結ガンバロウで定期総会を終えた。総会会場入口には、S Jネット委員会が収めたサツマイモの販



1995年以降のオリックスとの戦いになるが、是非とも4勝3敗で日本一になり、日本中が歓喜に沸き元気をもらいたいものです。

売コーナーが設置され提供された。

サラリーマン川柳 (大掃除 見てはだめだめ その本を) (無理するな その目が無理を 強いている) (足もつれ 物を忘れて 老いを知る) (上司より 女性の気持ち 損ねるな)

連合中越地協 2022・23 年度役員体制

Table with 3 columns: 役職 (Position), 氏名 (Name), 構成組織 (Affiliation). Lists various roles like 議長 (Chairman), 副議長 (Vice Chairman), and 幹事 (Executive Committee Members) with their names and affiliations.

総会宣言

本日、私たちは2022年度の重点課題を決定した。そして、すべての働く仲間の雇用と生活をまもり、労働組合の役割を最大限発揮していく、その決意と地域課題を確認した。

いま、世界各地では気候変動に伴う自然災害の激甚化、紛争やテロ、人権侵害や一般市民への弾圧など深刻な事態が顕在化し、国内では、昨年来、ウイルス禍により、多くの働く仲間とその家族、弱い立場にある仲間が困難な状況に置かれている。あわせて貧困と格差、加速する人口減少・超少子高齢化、脆弱な社会的セーフティネットなど、社会経済の持続可能性にかかわる課題、さらに「カーボンニュートラル」や「デジタルトランスフォーメーション」など、大きな社会変革への対応を急がなければならない。文字通り課題・難題山積の時代にある。

私たちには、課題・難題山積の時代にあって地域における社会的発信力を高め、信頼される運動を構築し、格差は正に向けた分配構造の転換とともに、とりまく諸課題を克服し、SDGsの推進、ジェンダー平等の確立、社会経済の包摂的な発展と平和の実現が求められている。そして、連合運動を各構成組織とともに、多様な主体との協働に発展させていく運動づくりが必要だ。

あらゆる運動の基盤は、組織の拡大と強化だ。集团的労使関係の価値を社会に広げる営みを強く推し進めていく。同時に、ウイルス禍も踏まえた新たな運動スタイルを確立し、これまで労働組合・連合運動が接点をもち得なかった人々との関係づくりを強化するなど、運動の変革にチャレンジしていく。

いまこそ、すべての働く仲間とつながり、連合の政策と運動を広く社会に発信し、共感と参加・行動の好循環を創り出そう。一人ひとりをまもり、地域をつなぎ、人権が尊重され、多様性に満ちた安心社会の構築へ果敢に挑戦しよう。そして、「働くことを軸とする安心社会」に向けて、すべての働く仲間とともに「必ずそばにいる存在」としての連合運動を切り拓こう！

以上、宣言する。

2021年11月12日
連合新潟中越地域協議会
第31回定期総会

サラリーマン川柳 (外資系) となりは職場 (うち食材) (育児書に) 書いてなかった (教育費) (ひさしぶり) おやつ出されて (期限切れ) (紅葉狩り) 明日は我が身 (ぬれ落葉)

Advertisement for '大地のおくりもの' (Earth's Gift) rice wine. Features a character '大地のおくりもの' and text describing the product's quality and availability. Includes a price list for 720ml bottles.

Application form for '大地のおくりもの' (Earth's Gift) rice wine. Includes fields for name, phone number, and quantity, and a section for delivery preferences. Contact information: FAX (0258-86-0884).

Advertisement for '純米吟醸「大地のおくりもの」が美味しいワケ' (Why Pure Rice Brewed 'Earth's Gift' is Delicious). Explains the use of 100% Niigata rice and traditional brewing methods. Contact information: 連合新潟中越地域協議会 TEL: 0258-86-0111 FAX: 0258-86-0884.